

おおなるときょう なるとかいきょう てんぼう 大鳴門橋と鳴門海峡の展望

所在地：南あわじ市 福良丙



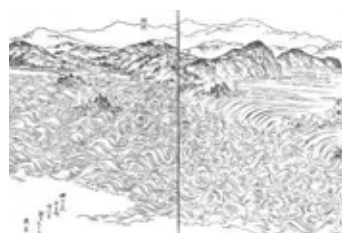
「大鳴門橋」洲本市 武田照美氏撮影（第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品）



「うずしお」南あわじ市 村上利明氏撮影
（第1回淡路島景観フォトコンテスト応募作品）



新たなランドマークとなる大鳴門橋



淡路國名所図絵「鳴門海峡」

古くは淡路島八景に挙げられた鳴門海峡。淡路島と四国に挟まれた 1.3km と狭い海峡に、みち潮とひき潮の際、海水の移動により生じる落差と複雑な地形が影響し「鳴門の渦潮」が発生します。また、潮流が早く、大潮には時速 20km を超えることもあり、「世界三大潮流」に数えられています。

大鳴門橋は、鳴門海峡にかかる全長 1,629m の吊橋として、昭和 60 年に 9 年の歳月をかけて完成されました。

大鳴門橋と鳴門海峡がつくりだす勇壮な眺望は、道の駅うずしお、大鳴門橋記念館、観潮船乗り場などから楽しむことができます。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - ✓ 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道淡路南 IC から、「大鳴門橋記念館」は県道 25 号線を南下し車で 5 分、「道の駅うずしお」は県道 237 号線を西へ車で 10 分、「観潮船乗り場」は県道 25 号線を南下し福良港へ車で 20 分。



地図出典：国土地理院発行 2万5千分の1地形図